

おおさが

丸ごとワイド 3ページ

18

キタの盛り場.. 曾根崎新地



このところ「飲みニゲー ション」によるビジネスの 商談の機会はめっきり減っ だが、昼間ではあるが、キ タの盛り場のご真ん中にい 思っている。新地という場 所は、企業戦士を肩に背負

御堂筋のママさん

ったもの同士が、公私とも に発展させていった舞台で あったからである。

発展のエネルギーとビジ ネスの縁結びをしてくれた のが、ママさんたち。彼女 ども、企業戦士を支えるこ

企業戦士を支えるママさん

とに誇りを持っていたよう に思う。そこに人間的な結 びつきもでき、サラリーマ ンを卒業した後もお声がか かるのは、うれしいものだ。



ケのない店、男性ホストだ けの店、など新しいニーズ 対応を心がけている店を知 り、新たな女性起業家たち を拝見したように思う。 後日、この盛り場のこれ からの役目はなんであろう かと考えてみた。昔と違っ て、最近はいろいろなコミ ュニケーションの場がある ので、できたら、この場所 全体を関西の一流文化人な どが集まる文化プラザと

お声にこたえるだけの健康な らば、なおよしい。 今ではママさんたちも世 交代となり、新しいウエ ブが台頭してきている。 最近、縁あって久しぶりに 新地をのぞいたが、カラオ

し、大阪モードを国内、ア ジアに向かって発信する文 化的基地にしたらどうかと 思っている。プラザのなか には、〇〇亭、〇〇工房、 〇〇ホール、〇〇サロン、 〇〇倶楽部など、関西にし かないモードを創造する拠 点としたいものだ。各サイ トでは飲むだけでなく、文 化を媒体にして、異文化交 流、スキルとの交換と研さん、 ネットワークづくりなどの コミュニケーションをして もらおうという構想であ